

中央図書館山本南分室の書架の増設計画について

社会教育部 中央図書館

1 概要

中央図書館山本南分室は、本の貸出数に比べて、面積が約38㎡と小さいため、約13㎡拡張するとともに、中央図書館に保管している書架の移設を行なうことで、図書館利用者へのサービスの向上を図ります。施工は東公民館大規模改修工事期間中に実施する予定です。

2 改善点

(1) 蔵書冊数の増加

拡張部分に新たに書架を増設することによって、蔵書を約3,300冊増やし、約23,000冊にして、更なる本との出会いの機会を充実させます。

(2) 利用環境の改善

拡張部分の一部に追加で貸出や返却のスペースを設け、窓口を分散し、混雑を緩和します。また、中央図書館から移設する書架は両面に本棚があり、増設する分室の外側にも蔵書を並べて、本を選んでいただけるようにします。

なお、東公民館幼児室が東公民館受付から死角となるため、新たに安心カメラを設置します。

3 予算の詳細

(1) 既設書架移設手数料	110,000 円
(2) 中央図書館保管書架運搬・組立手数料	220,000 円
(3) カーペット設置修繕料	132,000 円
(4) 書架間つなぎ調整家具	109,000 円
(5) コーナーボックス（2台）	161,000 円
(6) 安心カメラ	95,000 円

白線で囲んだ部分が拡張部分

